

科目名	インターンシップ1									年度	2025
英語科目名										学期	通年
学科・学年	電子・電気科	電気工学コース	1 年次	必／選	選 3	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	企業 担当者				教員の実務経験		有	実務経験の職種		技術者	
【科目の目的】											
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性について学ぶ。仕事そのものだけでなく、受け入れ先企業の組織風土や人間関係も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。											
【科目の概要】											
企業研修で実際の現場を学び、実践力のスキルを高める。											
【到達目標】											
企業の現場で使われている技術を経験する。企業実習を通じ社会人として必要な知識やマナー、技術力を身につけることを目標とする。											
【授業の注意点】											
企業の就業規則、インターンシップ契約を厳守する。怪我や機器の破損など過失について十分に注意する。事前にインターンシップ保険の加入を義務づける。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力		
到達目標 A	ビジネスマナーが身につ いており、自主的に行動 することができる				ビジネスマナーが身につ いている				ビジネスマナーが身につ いていない		
到達目標 B	事前に情報収集を行い、 しっかり業務内容を理解 している				業務内容を理解している				業務内容を理解していな い		
到達目標 C	技術力が飛躍的に向上し た				技術力が向上した				技術力が向上しなかった		
到達目標 D	積極的に問題点を見つ け、課題解決の手段を考 えることができる				課題解決力が身について いる				課題解決力が身について いない		
到達目標 E	成果をまとめ、質問にも スムーズに対応すること ができる				成果をまとめ、発表する ことができる				成果をまとめることがで きない		
【教科書】											
レジュメ・資料を配布する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験：70％試験を総合的に評価する。小テスト：15％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：15％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		インターンシップ1				年度	2025
英語表記						学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	社会人としての姿勢やビジネスマナーを学ぶ	1	ビジネスマナー	社会人としてのビジネスマナーが身についている	2	
2	会社説明・業務説明	企業の特長、業務内容を理解する	1	企業の特長	企業の特長を理解している	2	
			2	業務説明	業務内容を理解する		
			3				
3	業務実習①	業務実習より技術力の向上を図る	1	業務実習	業務実習を通じて技術力を身につける	2	
4	業務実習②	業務実習より技術力の向上を図る	1	業務実習	業務実習を通じて技術力を身につける	2	
5	業務実習③	業務実習より技術力の向上を図る	1	業務実習	F	2	
6	業務実習④	業務実習より技術力の向上とともに、課題解決力を身につける	1	業務実習	業務実習を通じて技術力を身につける	2	
7	業務実習⑤	業務実習より技術力の向上とともに、課題解決力を身につける	1	業務実習	業務実習を通じて技術力を身につける	2	
8	成果発表	成果をまとめ、プレゼンを行う	1	資料作成	資料を作成する	2	
			2	プレゼンテーション	成果発表を行う		
			3				
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等